

科目ナンバリング		U-LAS03 10007 SB48							
授業科目名 <英訳>	外国文献講読（法・英）II-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Law, English)II-E1			担当者所属 職名・氏名	法学研究科 特定准教授 上出 寛子				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	外国文献研究		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	火1		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
アメリカ刑法に関する英語文献を素材として、英語の専門書を読解する力を身につけるとともに、日本の刑法との比較法を行う素養を養うことを目的として授業を行う。									
【到達目標】									
英語による法的な文章を読解する力を身につけるとともに、法制度やその運用などを背後にある各国固有の文化を視野に入れて多面的に理解することができるようになる。									
【授業計画と内容】									
第1回 文献の内容、および授業の進め方について説明する。 第2回～第14回 受講生が事前に割り当てられた箇所を和訳し、教員がそれに対して解説を行う形で授業を進める。 〔期末試験〕 第15回 フィードバック									
【履修要件】									
外国文献講読（法・英）は専門への導入コースなので2回生以上を対象とする。									
【成績評価の方法・観点】									
成績評価は、平常点評価（30％程度。出席と授業への参加状況に基づく。）と期末試験（70％程度）により行う。 なお、4回以上の欠席があった場合は単位認定を行わない。									
【教科書】									
Joshua Dressler, Understanding Criminal Law, 9.th ed., Carolina Academic Press, 2022 を講読する予定である。 詳細は授業開始までにKULASISを通じて通知する。授業に必要な資料はPandAにより配布する。									
【参考書等】									
（参考書） 授業中に紹介する									
【授業外学修（予習・復習）等】									
和訳の担当者はもとより、それ以外の受講生も、十分に予習を行ったうえで授業に参加すること。									
【その他（オフィスアワー等）】									
この科目は法学部生を対象に開講される科目である。履修人数に余裕があれば、法学部以外の学生も履修することは可能であるが、法学部事務室で事前申込が必要である。詳細は履修（人数）制限に関するお知らせで確認すること。									